



# コミュニティ・スクールだより

学校・家庭・地域の連携と幼小中一貫教育

発行日：H27.3.20 発行者：国見町教育委員会学校教育課 ☎：585-2892 No.2

## いよいよ本格スタート！！ コミュニティ・スクール

平成27年2月27日（金）、観月台文化センターにおいて、第2回国見学園コミュニティ・スクール委員会（3校・園合同の学校運営協議会）を開催しました。委員の皆様様に平成27年度の学校運営の基本的な方針を承認していただきました。（資料は教育委員会のホームページで公開しています。国見町 H.P →入園・入学→教育委員会 H.P）

協議の中で、「読書」が話題となりました。

### ◎「4～6のつく日は、本を読む日」

毎月、4～6日、14～16日、24～26日を家読(うちどく)の日として、今後、保護者の皆様、地域の方々にご協力いただきながら幼小中連携して、読書習慣の定着に取り組んでまいります。それぞれの3日間の中の1日を選び、家族で読書に取り組みましょう。読書をしている1日は、当然ノーテレビ・ノーゲームの1日ともなります。家族ぐるみで家読に取り組むことで家族の団らんも進みます。まずは、月に1度でもいいので、各家庭で始めてみてください。読書は、幼小中一貫教育の1つの柱としていきます。ぜひご協力をお願いします。



### ◎国見学で「地域から愛され、地域を愛する子ども」を育てる

後半は3つの班に分かれ、上記のテーマで意見交換を行いました。話し合いの要点をお伝えします。

<学校の取り組み>

- ・国見学（地域学習）の教育課程への位置付け
- ・郷土料理の学習
- ・地域ボランティアの授業での積極的な活用
- ・さらなる学校行事等の積極的な地域公開

<家庭の取り組み>

- ・家庭学習の習慣化
- ・家読の取組み
- ・郷土料理の実践
- ・地域の散策
- ・家族（父母、祖父母等）からの言い伝え

<地域の取り組み>

- ・家読の取組み
- ・読書のまちづくり（読書サークル等の活用）
- ・大人もきちんとあいさつ
- ・地区清掃に親子で参加
- ・地域の子どもは地域で育てる（町の宝）
- ・国見音頭の復活



すべてがすぐに取り組める内容というわけではありませんが、特に**太字の部分**はそれぞれの役割として早速取り組んでまいりたいと思います。ご理解とご協力をお願いします。

次回の国見学園コミュニティ・スクール委員会は、平成27年5月20日（水）に開催予定です。